



2012 OSAKA

国際アパレルマシンショー

実施結果報告書

クリエイティブ・リンケージ

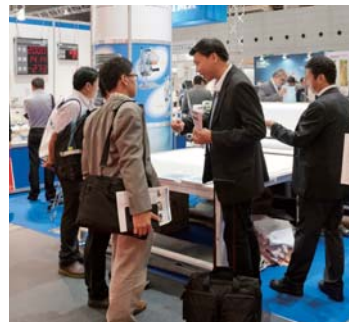
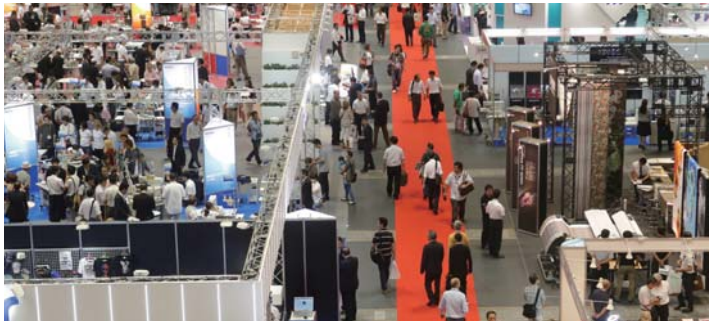
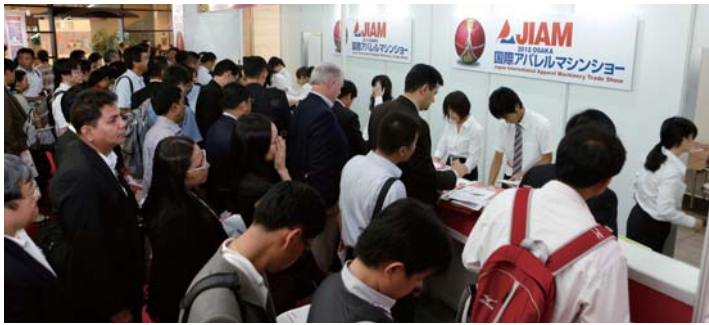
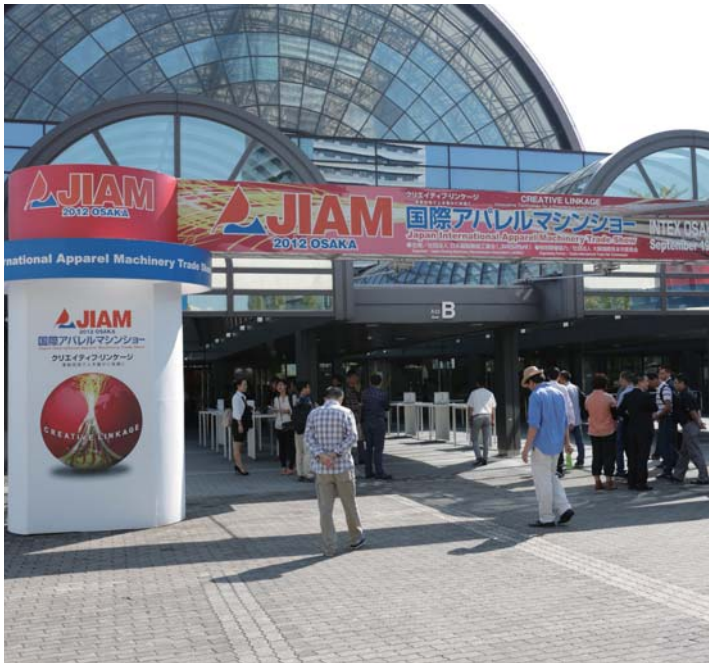
— 革新技术で人を豊かに快適に —



2012年 9月19日(水)~22日(土)
インテックス大阪

主催

社団法人日本縫製機械工業会(JASMA)



CONTENTS

はじめに	01
開催概要	01
出展規模	02
来場者状況	04
レセプション(前夜祭)、開会式	06
特別企画	
テーマゾーン	07
ファッションゾーン	08
日本の匠コーナー	08
家庭用マシンゾーン	08
シンポジウム・セミナー・トークショー	09
来場誘致活動	10
アンケート集計結果	
来場者アンケート	12
出展者アンケート	13
出展者リスト	14
会場案内図	16
開催までのスケジュール	19
サービス機能	20
運営組織構成	20

はじめに

10回目を迎えた国際アパレルマシンショー(JIAM 2012 OSAKA)は、2012年9月19日(水)から22日(土)の4日間、インテックス大阪で「クリエイティブ・リンケージ革新技術で人を豊かに快適に」のテーマのもとに、関連業界との連携・融合を図り「繊維・ファッション産業のプラットホーム」を目指して開催しました。

世界17カ国・地域から207社、1028.6小間の規模での開催となり、内外から多数の来場者を迎え、盛況のうちに終了しました。

国内はもとよりアジアを中心とした海外53の国・地域から関係者がツアーを組んで来日するなど15,764人(うち海外来場者2,594人)をお迎えすることが出来ました。

7年ぶりの日本開催となったJIAMは、日本の技術力を世界に発信し、関連業界とのリンケージを計る国際見本市「新生JIAM」として生まれ変わり、会場には、日本の企業を中心とした世界最先端の技術・製品・ソフトウェア・情報などが一堂に会し、質の高い商談が交わされました。

「新生JIAM」をシンボリックに表現するテーマゾーンでは、「日本のチカラ」をコンセプトとした展示を実施しました。日本製品が持つ質の高さ、そして未来を見据えた技術などを「先端技術・情報発信コーナー」「クールジャパンコーナー」「スポーツ&SEWコーナー」「人に優しいコーナー」の4つの

コーナーとステージイベントで日本から世界に広がる繊維産業のエネルギーを発信しました。

ファッションゾーンでは、ファッション業界とのコラボレーション企画として「JEANISM ～夜の茶会～」 「ナゴヤファッションコンテスト2012優秀作品展示」を展開するとともに、「日本の匠コーナー」では、縫製の現場を技術で支える日本の技術力を紹介しました。

また、日本をはじめ海外の関係団体の代表によるグローバルな視点からこれからの縫製機械と縫製業界のあり方について語る「縫製機械シンポジウム」や「今、なぜメイドインジャパンなのか」をテーマとした「リンケージシンポジウム」をはじめ数多くのセミナーを通じて内外関係者に広く情報発信できたものと確信しております。

このように、今回のJIAM 2012 OSAKAが充実した成果を残すことが出来たのも、ご出展各者並びにご関係各位のご協力の賜物と深く感謝する次第です。

つきましては、ここにJIAM 2012 OSAKAの実施結果をご報告申し上げますとともに、次回JIAMに向けて、より一層のご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

2012年12月

開催概要

- 名 称 国際アパレルマシンショー(JIAM 2012 OSAKA)
- テー マ クリエイティブ・リンケージ ー革新技術で人を豊かに快適にー
- 会 期 2012年9月19日(水)~22日(土) 4日間
- 開場時間 10:00~17:00(最終日は16:00まで)
- 会 場 インテックス大阪(大阪市住之江区南港北1-5-102)
- 主 催 社団法人日本縫製機械工業会(JASMA)
- 特別開催協力 社団法人大阪国際見本市委員会
- 後 援 経済産業省/大阪府/大阪市/独立行政法人日本貿易振興機構(ジェトロ)/日本商工会議所/大阪商工会議所
- 特別協賛 中国縫製機械協会(CSMA)/ドイツ縫製・皮革機械工業会(VDMA)
- 協 賛 一般社団法人日本機械工業連合会 / 全日本特殊ミシン工業会 / 全国ミシン商工業協同組合連合会 / 一般社団法人日本アパレル・ファッション産業協会 / 日本輸出縫製品工業協同組合連合会 / 日本アパレルソーイング工業組合連合会 / 日本アパレル工業技術研究会 / 日本機械輸出組合 / 日本化学繊維協会 / 一般社団法人日本染色協会 / 一般社団法人日本自動認識システム協会 / 独立行政法人国際観光振興機構 / 協同組合関西ファッション連合 / 日本繊維産業連盟 / 日本ニット工業組合連合会 / 一般社団法人日本インテリアファブリックス協会 / 日本繊維輸入組合 / 日本ジャガード刺繍工業組合 / 日本繊維輸出組合 / 日本不織布協会 / 一般社団法人日中経済貿易センター(順不同)

- 展示規模
 - ・ 展示面積 18,201㎡(3、4、5号館)
 - ・ 出展者数 207社
 - ・ 出展小間数 1028.6小間
- 出展参加国 17カ国・地域
アメリカ、イスラエル、イタリア、インド、韓国、ギリシャ、シンガポール、スイス、タイ、チェコ、中国(香港を含む)、ドイツ、トルコ、パキスタン、フランス、台湾、日本
- 出展対象分類

①企画・設計・CAD	②裁断・延反・CAM	③縫製
④刺繍・プリント	⑤仕上・検査・試験	⑥織り・編み・染色
⑦織物・繊維・不織布	⑧副資材	⑨生活雑貨・付属品
⑩アパレル物流	⑪ホームソーイング	⑫産業繊維資材
⑬IT(情報技術)	⑭情報サービス	⑮設備・装置・環境
⑯製品(素材・縫製品等)・その他		
- 入場料 1,000円(事前登録者・招待券持参者は無料)



出展規模

出展規模は、17カ国・地域から207社・1028.6小間、国内から145社・856小間、海外からは62社・172.6小間となっております。これは、前回 **JIAM 2008** と比べて出展者数で104.5%、小間数で91.0%となり、ほぼ同規模であることがわかります。また、海外からの出展は、日本開催の **JIAM 2005**年と比べて出展者数で91.2%、小間数で154%となっており、**JIAM 2012**に対する期待の大きさがうかがわれます。

出展分類別の傾向としては、縫製機器では近年の人件費の高騰を背景に縫製技術の自動化・省力化をテーマとした新製品を発表する傾向が見られたのに加えて、技術革新の速度が要求されるCAD・CAMやIT関連の出展比率が増加するとともにプリント分野などの出展者比率も増加しており、日本から世界へ縫製関連分野の最先端技術を情報発信する**JIAM**の新しい流れが始まっていることがわかります。

- 展示面積 18,201㎡ (3、4、5号館)
- 出展者数 207社 (国内145社・海外62社)
- 出展小間数 1,028.6小間 (国内856小間・海外172.6小間)

■ 出展者数および小間数の内訳 (共同出展者を含む)

項目 内 訳		JIAM 2012				JIAM 2008*	
		出展者数	構成比	小間数	構成比	出展者数	小間数
国 内	会 員	24	11.6%	497	48.3%	25	532.75
	賛 助 会 員	1	0.5%	1	0.1%	3	2.25
	一 般	108	52.2%	184	17.9%	31	99
	小 計	133	64.3%	682	66.3%	59	634
	テ ー マ ゾ ー ン	—	—	82	8.0%	—	66
	家庭用ミシンゾーン	—	—	55	5.3%	—	—
	セ ミ ナ ー 会 場	—	—	25	2.4%	—	—
	プ レ ス	12	5.7%	12	1.2%	11	12
	国 内 合 計	145	70.0%	856	83.2%	70	712
海 外	一 般	56	27.1%	166.6	16.2%	121	409
	プ レ ス	6	2.9%	6	0.6%	9	9
	海 外 合 計	62	30.0%	172.6	16.8%	130	418
総 合 計		207	100.0%	1,028.6	100.0%	200	1,130

★JIAM 2008は、シンガポールで開催。



■出展対象分類別出展者数

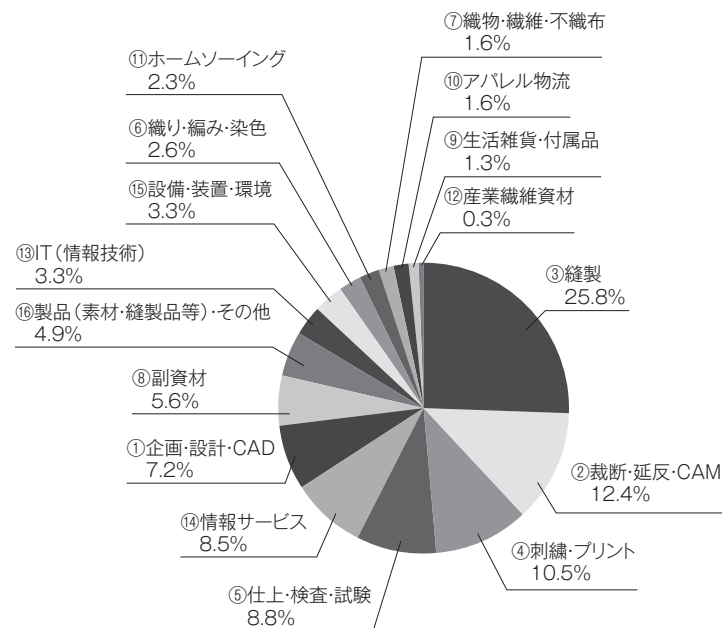
出展対象分類	JIAM 2012	JIAM 2008*
	出展者数	出展者数
① 企画・設計・CAD	22	9
② 裁断・延反・CAM	38	35
③ 縫製	79	105
④ 刺繍・プリント	32	28
⑤ 仕上・検査・試験	27	33
⑥ 織り・編み・染色	8	6
⑦ 織物・繊維・不織布	5	5
⑧ 副資材	17	24
⑨ 生活雑貨・付属品	4	6
⑩ アパレル物流	5	5
⑪ ホームソーイング ※2	7	—
⑫ 産業繊維資材	1	3
⑬ IT (情報技術)	10	6
⑭ 情報サービス	26	31
⑮ 設備・装置・環境	10	3
⑯ 製品 (素材・縫製品等)・その他	15	15
合計	306 ※1	314

※1 出展対象分類別の出展者数は、複数分野へ重複した企業があるため、出展者数207社と一致しない。

※2 JIAM 2008では「ホームソーイング」は「縫製」に含む。

★JIAM 2008は、シンガポールで開催。

■出展対象分類別出展者数の構成比



■国別出展者数および小間数の内訳

		JIAM 2012		JIAM 2008*	
		出展者数	小間数	出展者数	小間数
海外出展者	中国 (香港を含む)	13	95.3	37	199
	台湾	13	34	24	55
	ドイツ	11	13.3	13	45.33
	シンガポール	2	11	12	27
	韓国	5	7	11	19
	アメリカ	2	2	3	6
	ギリシャ	1	2	—	—
	インド	2	1	2	3
	タイ	1	1	2	3
	イタリア	2	※	7	24
	チェコ	1	※	1	3
	フランス	1	※	—	—
	スイス	1	※	2	2.67
	イスラエル	1	※	—	—
	マレーシア	—	—	3	10
	スウェーデン	—	—	1	9
	スリランカ	—	—	1	2
イギリス	—	—	1	1	
ブラジル	—	—	1	—	
海外出展者小計		56	166.6	121	409
海外プレス	中国 (香港を含む)	1	1	4	4
	インド	1	1	2	2
	韓国	1	1	1	1
	台湾	1	1	—	—
	パキスタン	1	1	—	—
	トルコ	1	1	—	—
	スリランカ	—	—	1	1
ベトナム	—	—	1	1	
海外プレス小計		6	6	9	9
海外合計		62	172.6	130	418
国内出展者		133	844	59	700
国内プレス		12	12	11	12
国内合計		145	856	70	712
内外合計		207	1,028.6	200	1,130

※共同出展者のみの国。

★JIAM 2008は、シンガポールで開催。

来場者状況

会期中は、4日間を通じて好天に恵まれ、来場者数は合計15,764人となりました。前回**JIAM 2008**と比較すると来場者数全体で32%の増加となっています。

業種別の来場者を見ると、日本開催の**JIAM 2005**では16.4%の「アパレルメーカー」の来場比率が18.6%に増加しており、これはテーマゾーンやファッションゾーン、シンポジウム・セミナーなど、新生**JIAM**のリンケージ分野としてのファッション業界への働きかけが奏功したもので、次回以降の**JIAM**へつながるものと評価されています。

国別の来場者の全体的な傾向としては、世界のアパレル生産が集中している北東、東南アジアで81.2%を占めており、中国のみならずアジアの新興国が占める比率が高くなっています。海外からの来場者は意思決定権を持つ層が多くみられ、連日会場のいたるところで活発な商談風景が見られました。

JIAM 2012は、質の高い来場者が内外から訪れ、中身の濃い商談やPR活動が実施され出展者、来場者の双方からのビジネスに直結する見本市であると高い評価をいただきました。

■来場者数 15,764人(内、海外2,594人)

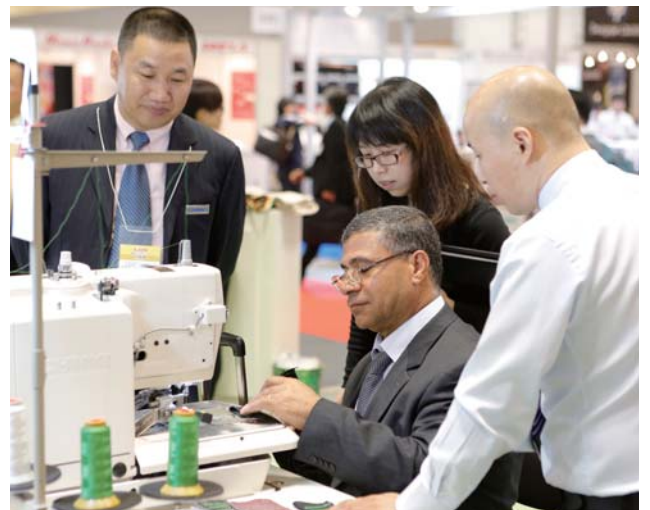
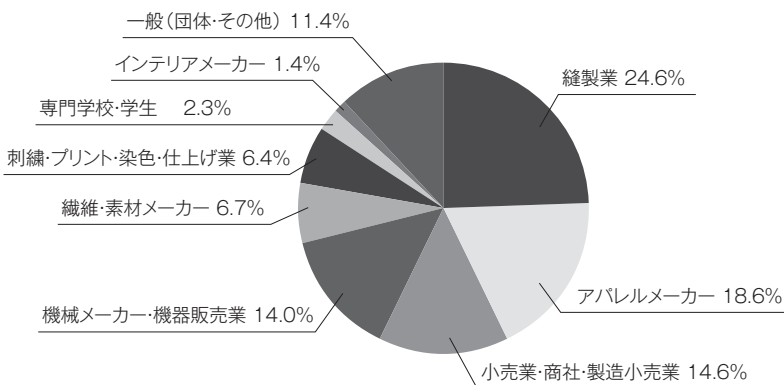
■登録者数 14,055人(内、海外2,394人)

来場者状況

JIAM 2012				JIAM 2008*	
月日	天候	来場者数(内海外) ^{※1}	登録者数(内海外) ^{※2}	月日	来場者数
9月19日(水)	晴れ	4,052 (1,360)	4,052 (1,360)	5月13日(火)	3,673
9月20日(木)	晴れ	4,080 (629)	3,437 (530)	5月14日(水)	4,322
9月21日(金)	晴れ	4,303 (584)	3,574 (485)	5月15日(木)	3,035
9月22日(土)	曇り	3,329 (21)	2,992 (19)	5月16日(金)	952
	総合計(Total)	15,764 (2,594)	14,055 (2,394)	総合計(Total)	11,982

※バーコードによる来場者管理システムで集計。
 ※1 当日中の来場者数で、重複する入場者は、1カウント。
 ※2 当日中の登録者数で、複数日に亘る入場者は、1カウント。
 ★**JIAM 2008**は、シンガポールで開催。

業種別登録者比率



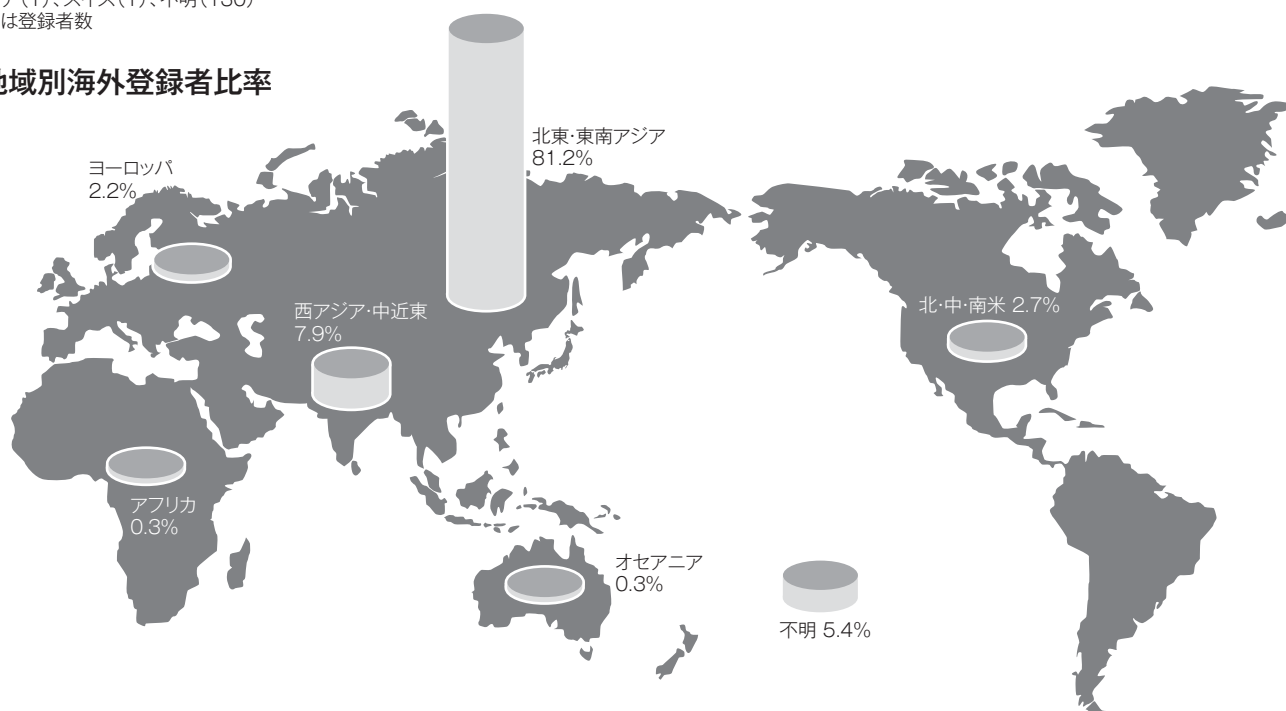
■国別海外登録者数

国名	合計	構成比率
中国(香港含む)	1,142	47.7%
韓国	147	6.1%
台湾	124	5.2%
インド	123	5.1%
スリランカ	105	4.4%
タイ	101	4.2%
バングラデシュ	84	3.5%
ベトナム	77	3.2%
インドネシア	60	2.5%
トルコ	35	1.5%
パキスタン	27	1.1%
シンガポール	25	1.0%
ミャンマー	23	1.0%
アメリカ	20	0.8%
イラン	19	0.8%
コロンビア	16	0.7%
ドイツ	14	0.6%
マレーシア	13	0.5%
その他	239	10.1%
合計(53カ国・地域)	2,394	100.0%

※「その他」の国名内訳
 フィリピン(10)、カナダ(9)、イタリア(8)、ロシア(7)、アルゼンチン(6)、
 カンボジア(6)、ウズベキスタン(5)、ブラジル(4)、フランス(4)、
 モーリシャス(4)、メキシコ(4)、ニュージーランド(4)、アラブ首長国連邦(4)、
 オーストラリア(3)、ペルー(3)、サウジアラビア(3)、スペイン(3)、
 パーレーン(2)、チェコ(2)、カザフスタン(2)、ルーマニア(2)、南アフリカ(2)、
 ベルギー(1)、デンマーク(1)、エクアドル(1)、英国(1)、フィジー(1)、
 ギリシャ(1)、グアテマラ(1)、ホンジュラス(1)、ケニア(1)、オランダ(1)、
 セルビア(1)、スイス(1)、不明(130)
 ()内は登録者数



■地域別海外登録者比率



レセプション(前夜祭)、開会式

■レセプション(前夜祭)

□日 時：平成24年9月18日(火) 18:00~20:00

□場 所：ハイアット リージェンシー 大阪
3階「リージェンシー ボールルーム」

- 式次第： (敬称略)
- ・主催者挨拶 社団法人日本縫製機械工業会 会長 安井 義博
 - ・来賓挨拶 経済産業省 近畿経済産業局長 小林 利典
 - 大阪府知事 松井 一郎
 - (代理：大阪府副知事 木村 慎作)
 - ・乾杯発声 社団法人日本縫製機械工業会 副会長
 - JIAM 2012 実行委員長 美馬 大道
 - ・JIAM 功労者感謝状贈呈
 - JIAM 功労者：山岡 建夫、美馬 大道、近藤 章吾
 - ・閉 会 社団法人日本縫製機械工業会 副会長 中村 和之
- 参加者数：出展者、官公庁、関係団体、報道関係者等 約200人



■開 会 式

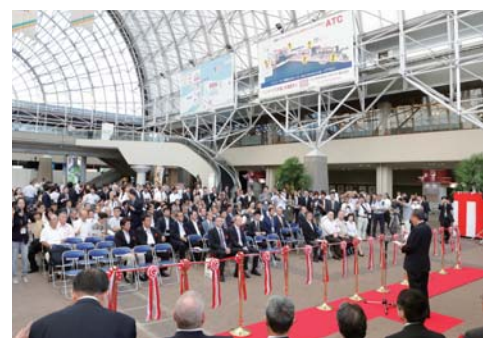
□日 時：平成24年9月19日(水) 9:40~10:00

□場 所：インテックス大阪 インテックスプラザ

- 式次第： (敬称略)
- ・主催者挨拶 社団法人日本縫製機械工業会 会長 安井 義博
 - ・来賓挨拶 経済産業省 製造産業局産業機械課長 須藤 治
 - ・開会宣言 社団法人日本縫製機械工業会 副会長
 - JIAM 2012 実行委員長 美馬 大道
 - ・テープカット (順不同)
 - 経済産業省 製造産業局産業機械課長 須藤 治
 - 社団法人日本縫製機械工業会 会長 安井 義博
 - 社団法人日本縫製機械工業会 副会長
 - JIAM 2012 実行委員長 美馬 大道
 - 大阪府知事 松井 一郎
 - (代理：大阪府副知事 木村 慎作)
 - 大阪市長 橋下 徹
 - (代理：大阪市経済局長 魚井 優)
 - 全国ミシン商工業協同組合連合会 理事長 高松 紘次郎
 - 一般社団法人アパレル・ファッション産業協会 副理事長 塚本 能交
 - VDMA, Garment and Leather Technology Association Vice President Dietrich Eickhoff
 - 中国縫製機械協会(CSMA) 理事長 何 燁
 - Sewn Products Equipment & Suppliers of the Americas (SPESA) Managing Director Dave Gardner

□参加者数：出展者、官公庁、関係団体、報道関係者等 約170人

□会場巡覧



特別企画



■「テーマゾーン」

「新生JIAM」をシンボリックに表現するテーマゾーンでは、「日本のチカラ」をコンセプトとして4つのコーナーとステージイベントで日本の繊維産業が持つ底力を内外からの来場者にアピールしました。

各ゾーンには、連日多くの来場者が集まり、実際に等身大の着せ替えアプリを使って未来のファッションショップを体験したり、機能性繊維で作成したテキスタイルを実際に見て触って感じていただきました。中央のイベントステージでは各ゾーンから厳選したパフォーマンスやセミナーを開催し、多くの聴講者でにぎわいました。特に「世界コスプレサミット」歴代出場コスプレイヤーによるパフォーマンスステージや女子大生によるリアルとバーチャルが融合した「デジタルファッションショー」には、立ち見の来場者でステージが見えないほどの盛り上がりとなりました。

先 デジタルファッションの時代 先端技術・情報発信コーナー

「先端技術・情報発信コーナー」では、繊維業界の誰もが知りたい消費者との接点、未来のファッションプロモーションを実現。日本の優れた型紙等の設計能力やトレンド創造力、IT先端技術力等、ものづくりへのこだわりをデジタルツールを使用して「日本のチカラ」を世界へ発信しました。会場ではものづくりへのこだわりや次世代の消費者の購買方法をデジタルツールを使用して体験しました。

・未来のアパレルプロモーション 協力:デジタルファッション株式会社
メインステージでは、バーチャルとリアルが融合したデジタルファッションショーも開催されました。協力:武庫川女子大学

美 伝統美とクールジャパン クールジャパンコーナー

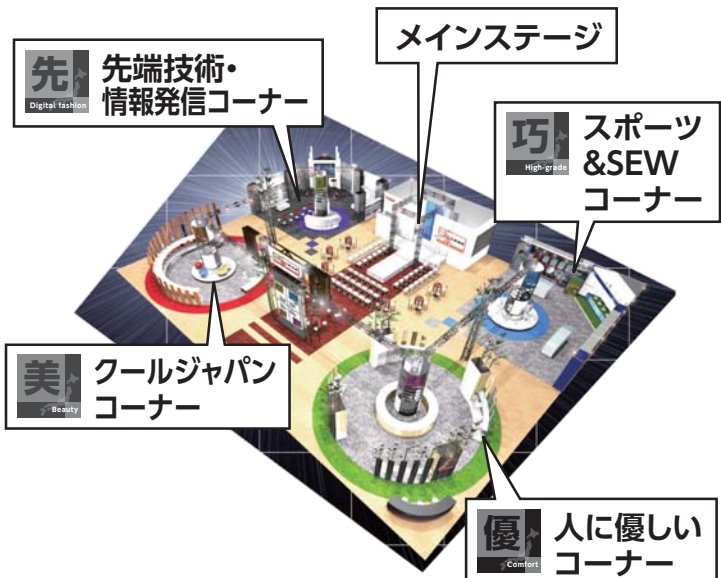
日本人の感性、美意識、自然観、ものづくりの精神などから生み出されるアニメ、ファッション、伝統文化等には共通する要素があり、内外で大きく注目されています。「クールジャパンコーナー」では、経済産業省が「クールジャパン」として取り組むこれらの「日本のチカラ」を4つのテーマで表現しました。

- ・「世界コスプレサミット」
アニメとファッションの融合である「コスプレ」に焦点をあて、毎年名古屋で開催されている「世界コスプレサミット」入賞者から選抜した優秀な「コスプレイヤー」のコスチュームを展示。日本だけではなくフィンランド、韓国からの「コスプレイヤー」がステージパフォーマンスを行いました。 協力:テレビ愛知
- ・「Archives, plus design」
テキスタイルデザイナー梶原加奈子による、日本のテキスタイル産地とアーカイブの紹介。各産地の伝統的なテクニックと梶原のデザインが融合した、新しい視点でのテキスタイルに注目が集まりました。 協力:KAJIHARA DESIGN STUDIO
- ・「日本の伝統産業の技術を活かした先端材料の研究開発」
日本の伝統産業の一つである「組紐」の製造技術と「カーボンファイバー」の融合による最先端材料の開発と実用化研究。見て、触って、軽さ、強さを実感しました。 協力:京都工芸繊維大学
- ・「ECO Shirts Movement」
日本の伝統文化の保存・活性化を目的とした活動を紹介。文化を大切に、次世代の子供たちに美しい地球を残すために、日本の風土に合ったシャツを作る教育プロジェクトと、学生たちの姿を追いました。また、メインステージでは、興味深い講演が行われました。 協力:京都工芸繊維大学

■ステージイベントご紹介

「先」「美」「優」「巧」の各コーナーから魅力的なコンテンツを厳選、イベントステージで「日本のチカラ」を広く発信しました。

※ステージイベントのインターバルには、各コーナーの紹介映像や「工芸の四季」を上映しました。
「工芸の四季」協力:京都工芸繊維大学大学院教授 澤田美恵子/准教授中野仁人



巧 知られざるハイグレード製品 スポーツ&SEWコーナー

「スポーツ&SEWコーナー」では縫製技術やテキスタイルの進歩とスポーツの世界のかかわりを通じて「日本のチカラ」を表現しました。

- ・ベースボールユニホームの変遷
歴代の日本代表のベースボールユニホームの変遷を通して縫製技術やテキスタイルの進歩を感じることができました。 協力:ミスノ株式会社
- ・トップアスリート用水着の進歩
有名選手の活躍の裏で、巧みな技術を活かしながら進む競泳用水着の開発チームに密着。水着に見る最先端技術を展示し、メインステージでも興味ある講演が行われました。 協力:ミスノ株式会社

優 テキスタイルに心地よさを 人に優しいコーナー

人や環境に配慮した製品、繊維素材などを実際に触って感じるコーナー。「人に優しいコーナー」では、吸湿・速乾、ナノテク等の最新技術を一堂に集め、「日本のチカラ」を広く世界に紹介しました

- ・「触って感じるコーナー」
「やさしい」「軽い」「乾く」「遮る」の4つのテーマに分け、最先端のテキスタイルを展示。人や環境に優しい繊維製品、素材などを実際に手で触って感じることができました。 協力:倉敷紡績株式会社、帝人株式会社、東レ株式会社
- ・「ナノファイバーの世界」
あらゆる先端産業を支える基盤技術のファイバー工学は、「より細く、より軽く、より強く」を合言葉に、限らない発展を続けています。繊維を極限まで細くした「ナノファイバー」は、従来の繊維とは全く異なる新しい性質を持ちます。特別な実験装置でその特徴を実感しました。また、メインステージでは、興味深い講演が行われました。 協力:信州大学繊維学部
- ・「エシカルライフスタイルの提案」
環境に配慮した繊維作りの取り組みを紹介。竹や美濃和紙、絹などの岐阜県の地域資源を使って、国内生産を視野に入れた製品作りを紹介するとともにメインステージでは、興味深い講演が行われました。 協力:岐阜県産業技術センター、岐阜県繊維デザイン協会デザイナー交流会

特別企画

■「ファッションゾーン」

クリエイティブ・リンクージをテーマとした「新生JIAM」のファッション産業とのコラボレーション企画として「JEANISM～夜の茶会～」 「ナゴヤファッションコンテスト2012優秀作品展示」を実施しました。「JEANISM～夜の茶会～」では、日本ファッションウィーク推進機構と日本ジーンズ協議会の2者による世界的に評価の高い日本のデニムを使用した若手デザイナー5人の意欲的作品をご紹介します。また、「ナゴヤファッションコンテスト2012優秀作品展示」では、1982年から毎年開催されており今回で32回目を迎える伝統あるコンテストの優秀作品7点を展示し、4,689点から選抜された作品は、来場者の注目を集め、日本のデザイン学生のレベルの高さを世界に広くアピールすることが出来ました。

■家庭用ミシンゾーン

JIAM 2012では、家庭用ミシンの普及を目的として「家庭用ミシンゾーン」を設置しました。

日本の主な家庭用ミシンメーカー5社が出展した企業ブースでは、各社がミシン実演を行うとともにスタンプラリーを実施し、多くの参加者でにぎわい

■JIAM 2012キルトアワード優秀作品展示

「JIAM 2012キルトアワード」は、家庭用ミシンの普及を目的として、ミシンを使ったキルト作品を応募対象とし、内外からバラエティ豊かな作品を募集しました。125作品が応募され、日本手芸普及協会の岡本洋子副会長を審査委員長とした審査委員会により、優秀作品44作品とキルト大賞以下の入賞作品が選ばれました。これらの作品を家庭用ミシンゾーンに展示し、隣接するセミナー会場で表彰式を実施しました。各作品は、専門家の評価も高く、キルターの方々の意気込みが強く感じられる作品ばかりで、来場者からは、多くの感嘆の声が上がっていました。



■キルト&手作りコーナー

日本の四季キルト作品を5点と手作り小物などの展示を行いました。また、手作り作品にデコレーションができるコーナーも設けました。
協力: 株式会社クロバー

■ミシンの歴史展

初期から最近までのミシンの変遷と実際のミシンを展示しました。



■「日本の匠コーナー」

JIAM 2012では、脱技能化、可縫性を追求するために、顧客ニーズに合わせて個別に開発されたディーラーや改造メーカー各社の技術・製品を「日本の匠コーナー」に於いて紹介しました。

日本の最新技術としてだけでなく、縫製産業に貢献し続け、しかも世界に誇れる技として「日本の匠コーナー」からそれぞれの得意とする匠の技、を披露しました。

参加企業: 全国ミシン商工業協同組合連合会傘下の組合に所属している組合員11社

ました。加えて、一般来場者を対象として様々なコーナーも設けました。

会期中は、家庭用ミシンユーザーが数多く来場しただけではなく、内外のミシンディーラーからの引き合いも多く、具体的商談も活発に交わされました。

受賞名	作品種類	氏名	作品名
キルト大賞	タペストリー	窪田 光土里	グラン・ブーケ
ミシンキルト賞	タペストリー	染野 まぎ	Fine 金環日食
バッグ&ウェアラブルキルト賞	コート	相馬 友子	碧のコート
国際賞	バッグ	Lim Yoon Jung (林 允貞)	Recycling
優秀賞	バッグ	山中 久美子	花の香りに誘われて
佳作	タペストリー	田中 美保子	Modern—モダン—
佳作	タペストリー	石島 千恵子	It's my life (西宮から富田林へ)
佳作	タペストリー	武本 朋子	宇宙の渚

■第32回ホームソーイング小・中・高校生作品コンクール最優秀作品展示

社団法人日本縫製機械工業会が平成23年度に実施した「第32回ホームソーイング小・中・高校生作品コンクール経済産業大臣賞受賞作品」5点を展示紹介しました。

シンポジウム・セミナー・トークショー

開催期間中の9月19日(水)~22日(土)までの4日間にわたり、5号館内特設セミナー会場において、シンポジウム、セミナーおよびトークショーを開催いたしました。

聴講料：無料

■縫製機械シンポジウム ※日英中同時通訳付

9月19日(水) 13:00~14:30

「これからの縫製機械と縫製業界のあり方」

主催者挨拶

社団法人日本縫製機械工業会会長 安井 義博



パネルディスカッション

パネリスト:

China Sewing Machinery Association (CSMA)

副理事長 林 建龍 氏

German Garment and Leather Technology Association (VDMA)

副会長 Dietrich Eickhoff 氏

Sewn Products Equipment & Suppliers of the Americas (SPESA)

前会長 Frank Henderson 氏

社団法人日本縫製機械工業会

専務理事 榎本 陸

コーディネーター：日本アパレル工業技術研究会

会長 近藤 繁樹 氏



聴講者：約150人

■セミナー ※日英同時通訳付

9月19日(水) 15:00~16:30

「試験の現状 問題点と対策」

I. 「欧米向けテキスタイル輸出に求められる海外規格試験」

一般財団法人カケンテストセンター 海外規格試験室

室長 大久保 威宏 氏

II. 「機能性繊維の評価方法について」

一般財団法人ポーケン品質評価機構 課長 坂井 史治 氏

III. 「繊維製品の抗菌・消臭試験について」

一般財団法人 日本繊維製品品質技術センター 西部事業所
西部事業所 次長、神戸試験センター 所長 大井 誠治 氏



■リンケージシンポジウム ※日英同時通訳付

9月20日(木) 13:00~15:00

「今、なぜメイド・イン・ジャパンなのか」

基調講演

メーカーズシャツ鎌倉株式会社 取締役会長 貞末 良雄 氏



パネルディスカッション

パネリスト:

株式会社カイハラ 代表取締役会長

貝原 良治 氏

岩手モリヤ株式会社 代表取締役社長

森奥 信孝 氏

メーカーズシャツ鎌倉株式会社 取締役会長

貞末 良雄 氏

司会進行：久米繊維工業株式会社 代表取締役社長

久米 信行 氏



聴講者：約240人

9月20日(木) 11:00~12:00

「CSR調達の現状と将来」

日本アパレル工業技術研究会 会長 近藤 繁樹 氏



9月20日(木) 15:20~16:20

「サプライチェーンにおける社会・環境への配慮」

パタゴニア日本支社 環境担当 篠 健司 氏



9月21日(金) 11:00~12:00

「ファッションビジネスとICTの現状と今後」

専修大学 経営学部 経営学科准教授 森本 祥一 氏



9月21日(金) 13:00~14:00

「ブランド保護の現場から」

YKK株式会社 ファスニング事業本部

ファスナー事業部 知財保護G長

古稻 計 氏



9月21日(金) 14:30~15:30

「ミャンマー市場の動向」

HIDA(財団法人海外産業人財育成協会) 専門家

エコテック・ジャパン株式会社 執行役 浅井 博康 氏



■トークショー

9月22日(土) 13:00~14:00

「ファッションとブランド力」

ファッションデザイナー 小篠 ゆま 氏

インタビュアー:

文化学園大学 服装学部 教授

正田 康博 氏



来場誘致活動

■招待状等の配布 (DM)

国内外の主要アパレルメーカーや関係企業に加えて、国内関連団体、海外ユーザー団体、在日アジア各国大使館・領事館、外国貿易促進機関、ファッション関係学校に対して招待状を配布するなどの来場誘致活動を行いました。

■広告キャンペーン

国内外の有力アパレル業界誌紙や関連業界誌紙のみならず、内外の有力WEB媒体に対しても積極的に広告を掲載し、会期直前まで動員キャンペーンを行いました。

■業界誌へのパブリシティ活動

国際的な業界誌紙 (WEBも含む) をメディアパートナーとして、JIAM 2012の広範なプロモーションを展開するとともに、積極的なプレスリリースの配信により、数多くの記事が掲載されました。

■メールニュースの配信

会期2年前からメールニュースを各月ベースで配信し、来場者事前登録やシンポジウム・セミナーへの申し込みを促しました。

■ホームページでの活動

会場案内図、出展者情報、テーマゾーンの紹介などのJIAM 2012に関する情報をわかりやすく提供するとともに、事前登録やシンポジウム・セミナーの申し込みも行なえるなど、充実したホームページを運営しました。

■関連見本市・イベントでの広報活動

国内外で開催された関連見本市にブースを設けるなどして開催案内パンフレットの配布をはじめとする来場誘致活動を積極的に行いました。

■日本貿易振興機構 (ジェトロ) によるバイヤー招聘

ジェトロがインドネシア、ベトナム、バングラデシュ、インドの企業を招聘し、会場内で日本の出展者との商談会を実施しました。



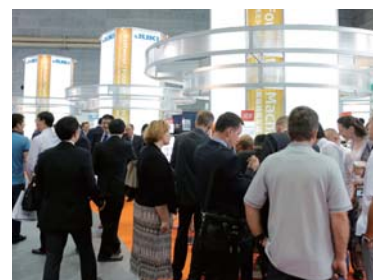
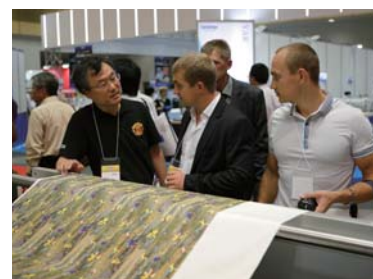
■来場促進広告掲載紙誌

【国内】

掲載日	掲載紙誌名
2012年 3月～9月	アパレル工業新聞
	OGBSマガジン
	近代縫製新聞
	繊維ニュース
	織研新聞
	ニット・ファイル通信
	日本シンタイムス
	ホームリビング

【海外】

掲載日	掲載紙誌名
2012年 3月～9月	APN
	atb
	ATA JOURNAL
	Bobbin Journal
	J.S.N.international
	Konfeksiyon Teknik
	Pakistan Textile Journal
	SEW TRADE
	The Nippon Sewing Machine News
	THE STITCH TIMES
	中国縫製指南
	日本繊維情報
	紡織製衣市場快訊
	ADSALE WEB
fibre2fashion	



■主な関連記事掲載紙誌

【国内】

掲載日	掲載紙誌名
2012年 3月～9月	アパレル工業新聞
	絵糸（えいと）
	加工技術
	近代縫製新聞
	繊維ニュース
	繊維流通研究会
	織研新聞
	南港新聞
	ニット・ファイル通信
	日本服装附属品新聞
	日本シンタイムス
	バイエリアNOW
	ホームリビング
	釦手芸裁縫新聞
	MICE Japan
洋装産業新聞	

【海外】

掲載日	掲載紙誌名
2012年 3月～9月	APN
	atb
	Bobbin Journal
	IAF Newsletter
	JSN International
	Konfeksiyon teknik
	Melliand
	pakistan textile journal
	Sew Trade
	Techino Fashion
	Textile Asia
	The Fashion MACHINE NEWS
	The Nippon Sewing Machine News
	THE STITCH TIMES
	中国縫製指南
紡織製衣市場快訊	
ADSALE WEB	
fibre2fashion	

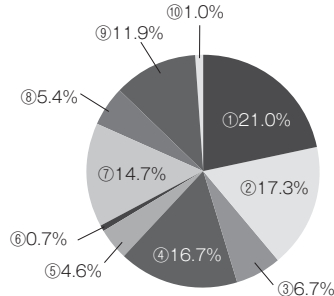


来場者アンケート

来場者アンケートは、会期4日を通じ、インテックスプラザなどの3か所で実施しました。会期4日間を通じて1,062件で、これは来場者数の6.7%にあたります。

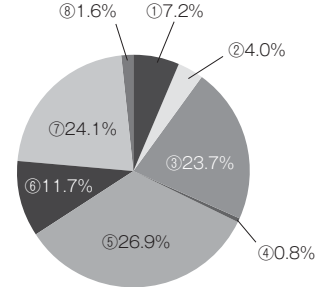
1 あなたの勤務先の業種は？

- ①アパレルメーカー
- ②縫製業
- ③繊維・素材メーカー
- ④機械メーカー・機器販売業
- ⑤刺繍・プリント・染色・仕上げ業
- ⑥インテリアメーカー
- ⑦小売業・商社・製造小売業
- ⑧専門学校・学生
- ⑨一般
- ⑩未記入



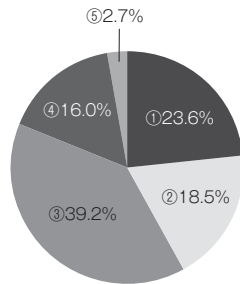
2 あなたの職種は？

- ①購買・仕入れ
- ②デザイナー
- ③営業・企画・マーケティング
- ④広報宣伝
- ⑤技術・設計
- ⑥管理部門
- ⑦その他
- ⑧未記入



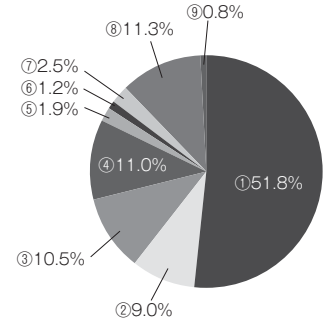
3 あなたの役職は？(該当する方のみお答えください。)

- ①経営者・役員・オーナー
- ②管理職
- ③社員
- ④その他
- ⑤未記入



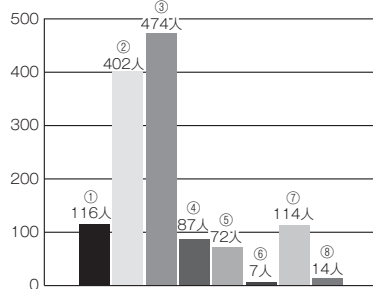
4 JIAM 2012を何でお知りになりましたか？

- ①会社の取引先・関係先から
- ②友人・知人から
- ③出展者からのDM
- ④主催者からのDM
- ⑤ポスターを見て
- ⑥新聞・雑誌広告を見て
- ⑦新聞・雑誌の記事を見て
- ⑧その他
- ⑨無回答



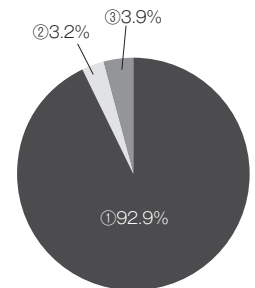
5 ご来場いただいた目的は？(複数回答可)

- ①製品購入・発注
- ②情報収集のため
- ③動向調査
- ④特別展示への来場
- ⑤シンポジウム・セミナー
- ⑥次回出展検討
- ⑦その他
- ⑧未記入



6 ご来場の目的は達成されましたか？

- ①達成された
- ②達成されなかった
- ③無回答

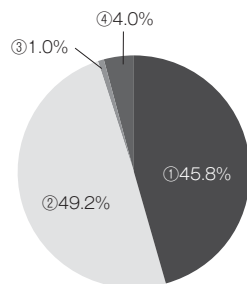
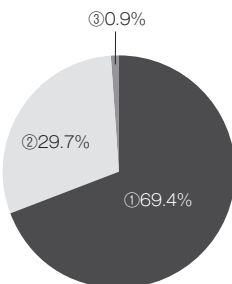


7 テーマゾーンはご覧いただきましたか？

- ①はい
- ②いいえ
- ③無回答

■はいの方へ

- ①良かった
- ②普通
- ③良くなかった
- ④未記入

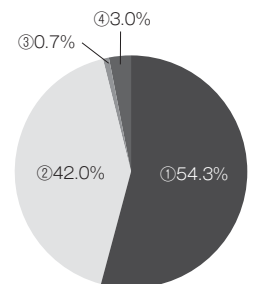
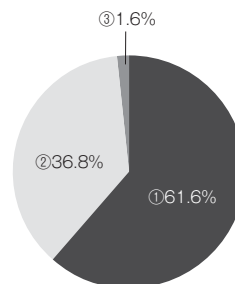


8 家庭用マシンゾーンはご覧いただきましたか？

- ①はい
- ②いいえ
- ③未記入

■はいの方へ

- ①良かった
- ②普通
- ③良くなかった
- ④未記入

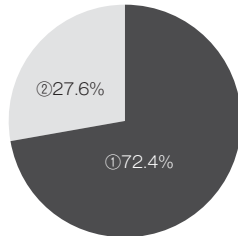


出展者アンケート

出展者アンケートは会期3日目に全出展者に配布し、最終日に回収しました。回収率は約91.0%になります。

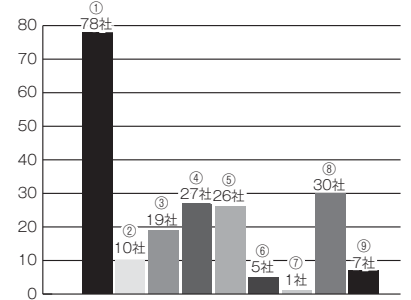
1 過去の出展状況について

- ① 出展したことがある
- ② 初めて出展した



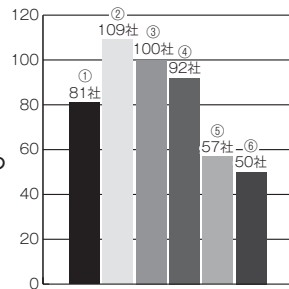
2 出展のきっかけについて (複数回答可)

- ① 前回出展した
- ② 評判をきいて
- ③ 出展のご案内を見て
- ④ 取引先・関係先の紹介
- ⑤ 主催からのDMで
- ⑥ 業界紙等の出展募集広告を見て
- ⑦ JETRO
- ⑧ その他
- ⑨ 無回答



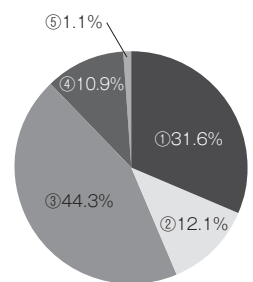
3 出展の目的について (複数回答可)

- ① 新製品発表のため
- ② 企業PRのため
- ③ 国内への販売促進のため
- ④ 海外への販売促進のため
- ⑤ 業界の情報収集のため
- ⑥ 製品に関する来場者からの意見収集のため



4 今回の出展の重視度について

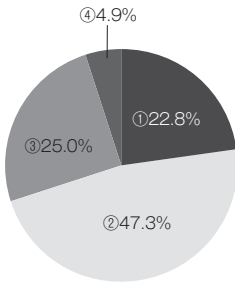
- ① 国内来場者を重視している
- ② 海外来場者を重視している
- ③ 国内・海外同程度である
- ④ あまり意識的に区別はしていない
- ⑤ その他



5 小間への来場者について

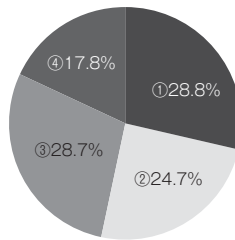
■ 国内来場者数について

- ① 期待以上であった
- ② 期待通りであった
- ③ 期待以下であった
- ④ 無回答



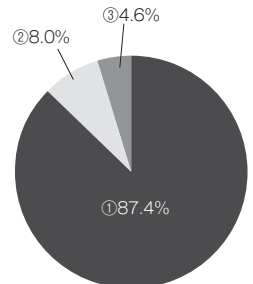
■ 海外来場者数について

- ① 期待以上であった
- ② 期待通りであった
- ③ 期待以下であった
- ④ 無回答



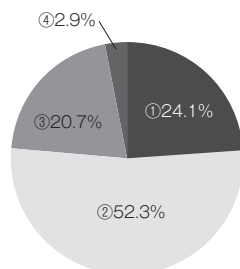
6 会期中における来場者との商談について

- ① 商談があった
- ② 商談はなかった
- ③ 無回答



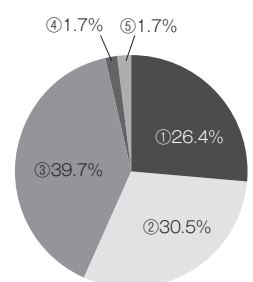
7 出展の成果について

- ① 期待以上であった
- ② 期待通りであった
- ③ 期待以下であった
- ④ 無回答



8 次回の出展意向について

- ① 出展する
- ② 出展の方向で検討する
- ③ 未定である
- ④ 出展しない
- ⑤ 無回答



出展者リスト

国内出展者一覧 小間番号[号館-小間番号]

あ		た	
アイシン精機株式会社	5-112	株式会社大三商会	4-241
アサヒ繊維機械株式会社	4-312	太陽精機株式会社ホリゾン事業部	5-310
アサヒ繊維機械株式会社	3-202	ダイワボウ情報システム株式会社	5-323
株式会社アステム	4-331	株式会社タカオカ	4-301
アドガー工業株式会社	5-346	タジマ工業株式会社	5-351
株式会社アパレルマシンサービス	3-151	ディーアイエスアークワークス株式会社	5-323
株式会社アペイル	4-161	デジタルファッション株式会社	4-231/4-234
泉工業株式会社	5-309	東海工業マシン株式会社	5-351
イメージテック株式会社	4-263	株式会社卓輝工業	3-166
YIN JAPAN株式会社	3-311	東レACS株式会社	4-382
上野山機工株式会社	5-231	株式会社東和製作所	3-222
AGMS株式会社	3-302		
株式会社エイボス	5-361	な	
株式会社エース	4-321	直本工業株式会社	4-141
エヌエスディ株式会社	5-345	中日本ジュキ株式会社	4-161
株式会社エヌシーイー	4-391	中村商事株式会社	5-305
恵美須薬品化工株式会社	4-316	ナクス株式会社	5-302
株式会社FTC	5-307	ナスコ株式会社	5-344
エリゼ株式会社	3-201	有限会社ナムックス	4-373
大阪電機工業株式会社	4-341	株式会社日光商会	3-164
大阪府マシン商業協同組合	4-404	株式会社ニッピ機械	4-222
大谷株式会社	4-383	日邦マシン株式会社	3-165
株式会社オーテックエンタープライズ	4-403	日本金属探知機製造株式会社	4-233
大貫繊維株式会社	5-301	一般財団法人日本繊維製品品質技術センター	5-308
小川マシン株式会社	4-241	独立行政法人日本貿易振興機構(ジェトロ)	4-164
オザワ工業株式会社	3-171	日本ユニオンサービス株式会社 / ユニオンズベシヤルコーポレーション	5-344
オルガン針株式会社	4-201	株式会社ニュー・サンワ	3-173
		NOVO株式会社	4-313
か		は	
株式会社カケン	5-303	株式会社ハガタ屋	4-421
一般財団法人カケンテストセンター	5-303	株式会社ハシマ	3-211
株式会社川上製作所	4-281	ハッピー工業株式会社	4-211
カンボウプラス株式会社	5-323	株式会社バルダン	5-332
株式会社キイヤ	4-381	株式会社広瀬製作所	5-321
木下精密工業株式会社	5-341	株式会社フクイ	5-304
クインライト電子精工株式会社	4-401	株式会社フジックス	5-307
株式会社グロツツ・ベッケルトジャパン	3-154	株式会社フタバ	4-262
グンゼ株式会社	4-231	ブラザー工業株式会社	5-221
株式会社ケーアイ	5-344	ブラザー販売株式会社	5-111
株式会社ケーエム・インターナショナル	4-242	ペガサスマシン製造株式会社	5-222
有限会社コスモシステム	4-371	株式会社ベーンズ	4-422
株式会社コンピュコンジャパン	3-162	一般財団法人ボーケン品質評価機構	5-322
さ		ま	
サブリナ株式会社	4-405	マジカ株式会社	4-374
株式会社佐文工業所	4-351	株式会社松屋R&D	3-203
株式会社サーボテック	4-314	圓井繊維機械株式会社	4-334
三耕株式会社	4-232	株式会社ミスホケミカル	4-315
株式会社サンコウ電子研究所	4-402	三菱電機株式会社(名菱テクニカ株式会社)	4-131
株式会社山神	5-306	有限会社室田商会	4-344
三和化成株式会社	3-163	元木工業株式会社	3-172
株式会社システムグラフィ	4-424	株式会社モビーディック	4-234
株式会社島精機製作所	4-361	株式会社森本製作所	3-231
有限会社シモムラ	3-301		
株式会社ジャガー・インターナショナルコーポレーション	5-113	や	
蛇の目マシン工業株式会社	5-114	株式会社ヤマトコーポレーション	4-121
株式会社ジューキ	4-313	ヤマトマシン製造株式会社	4-121
JUKI株式会社	3-321/5-115	株式会社山本始商店	4-264
株式会社ジョーテクノス	4-343	湯浅糸道工業株式会社	4-223
株式会社シロ・インターナショナルコーポレーション	5-342	株式会社糸縫機械	3-221
信州大学繊維学部	4-221	ユーロポート株式会社	5-362
セイコーエプソン株式会社	5-331	株式会社ユカアンドアルファ	4-332
セイコーマシン株式会社	4-352		
株式会社西部フタバパレルマシン	3-161		
セルカム株式会社	5-324		
袖山株式会社	4-322		

ら	
レクタラ・ジャパン株式会社	4-342

わ	
株式会社ワイエスエムインターナショナル	3-152
YKKファスニングプロダクツ販売株式会社	広告出展

プレス出展者一覧	
株式会社アパレル工業新聞社	3-135
OGBSマガジン/株式会社ゲンダイ出版	5-343
株式会社近代縫製新聞社	4-323
株式会社玄陽社(SEWTRADE)	3-136
株式会社国際縫製出版社	3-134
サクラインターナショナル株式会社	3-132
繊維流通研究会	4-320
株式会社織研新聞社	4-330
ダイセン株式会社	5-323
日本マシン新聞社	4-329
株式会社日本マシンタイムス社	5-326
株式会社日本マシン通信社	4-324

特別企画 小間番号[号館-小間番号]

●テーマゾーン「日本のチカラ」	4-101
協力：KAJIHARA DESIGN STUDIO、岐阜県産業技術センター、岐阜県繊維デザイン協会デザイナー交流会、京都工芸繊維大学、倉敷紡績株式会社、信州大学繊維学部、帝人ファイバー株式会社、デジタルファッション株式会社、テレビ愛知、東レ株式会社、ミズノ株式会社、武庫川女子大学	

●日本の匠コーナー	4-111
オネスト技研、有限会社小山マシン商会、株式会社佐々木製作所、三耕株式会社、有限会社シューズマシンセンター、有限会社昭栄マシン商会、スズキマシンリエンジニアリング株式会社、野本特殊マシン商会、V6の会(有限会社大本マシン、大屋マシン商会、久保マシン商会、有限会社清水工業、野沢マシン商会、長谷川マシン商会)、星野マシン、睦マシン株式会社	
協力：全国マシン商工業協同組合連合会 東京都マシン商工業協同組合 大阪府マシン商業協同組合	

●ファッションゾーン	
日本ジーンズ協議会	4-112
一般社団法人日本ファッションウィーク推進機構	4-112
ナゴヤファッション協会	4-113

■海外出展者一覧 小間番号[号館-小間番号]

中国 (China)

China Sewing Machinery Association (CSMA)	5-211
CHNKI Precision Sewing Machine Co., Ltd.	5-202
Eastman-C.R.A. (Hong Kong) LIMITED	3-151
GUANGDONG SEWING EQUIPMENT CHAMBER OF COMMERCE	4-326
Hikari (Shanghai) Precise Machinery Science&Techonology Co., Ltd.	4-151
NEW JACK SEWING MACHINE CO., LTD.	4-328
Paper Communication Exhibition Services	4-327
RICHPEACE Group Co., LIMITED	4-372/5-325
SHANGHAI HUIGONG NO.3 SEWING MACHINE FACTORY	4-411
Shanghai Weishi Machinery Co., Ltd.	5-311
Shanghai YIN Science & Technology Co., Ltd.	3-311
WUHAN GOLDEN LASER CO., LTD	4-412
Zhejiang Founder Motor Co., Ltd.	5-212

チェコ (Czech)

AMF REECE CR, s.r.o.	4-121
----------------------	-------

フランス (France)

E.R.B.E	4-121
---------	-------

ドイツ (Germany)

BRISAY-Maschinen GmbH	3-143
Dürkopp Adler AG	3-141
FERD. SCHMETZ GMBH	3-152
Frankl & Kirchner GmbH & Co. KG	3-144
German Pavilion	3-145
GROZ-BECKERT KG	3-146
KSE GmbH, Keilmann Group	3-147
Messe Frankfurt Exhibition GmbH	3-148
Pfaff Industriesysteme und Maschinen AG	3-133
VEIT GmbH	3-142

ギリシャ (Greece)

Compucon S.A.	3-162
---------------	-------

インド (India)

KRISHNA LAMICOAT PVT. LTD.	4-423
LOIVA INTECH PRIVATE LIMITED	4-121

イスラエル (Israel)

Kornit Digital Ltd.	5-231
---------------------	-------

イタリア (Italy)

Macpi Group	3-151
Vi.Be.Mac. Spa	4-121/4-131

韓国 (Korea)

Eun Sung Electric Co., Ltd.	3-307
HANNAM FAS	3-303
Nawon Machinery	3-306
Seung Min Industrial Co., Ltd.	3-304

シンガポール (Singapore)

Singapore Machinery Co. Pte. Ltd.	3-174
Twin Star Singapore Machinery Pte., Ltd.	4-251

スイス (Switzerland)

ASCOLITE SCHAERER AG(Ltd).	3-152
----------------------------	-------

台湾 (Taiwan)

Chan Chao International Co., Ltd.	4-319
CHEE SIANG INDUSTRIAL CO., LTD.	3-121B
DAIMOKU ENTERPRISE CO.,LTD	3-101D
EMERY IMPEX CORP.	3-101I
H.S.Machinery Co., Ltd.	3-101A
K-CHANCE SEWING MACHINE DEVELOPMENT CO., LTD.	3-101C
LONG TIR INDUSTRIAL CO., LTD.	3-131A
LUNA INDUSTRIAL CO., LTD.	3-111H
MICRO TOP MFG CORP.	3-121A
SHING LING SEWING MACHINE CO., LTD.	3-111A
SICAMA SEWING MACHINE CO., LTD.	3-111D
TSIEH LI MACHINERY CO., LTD.	3-101H
WANG SING ELECTRIC FACTORY CORP.	3-111C

タイ (Thailand)

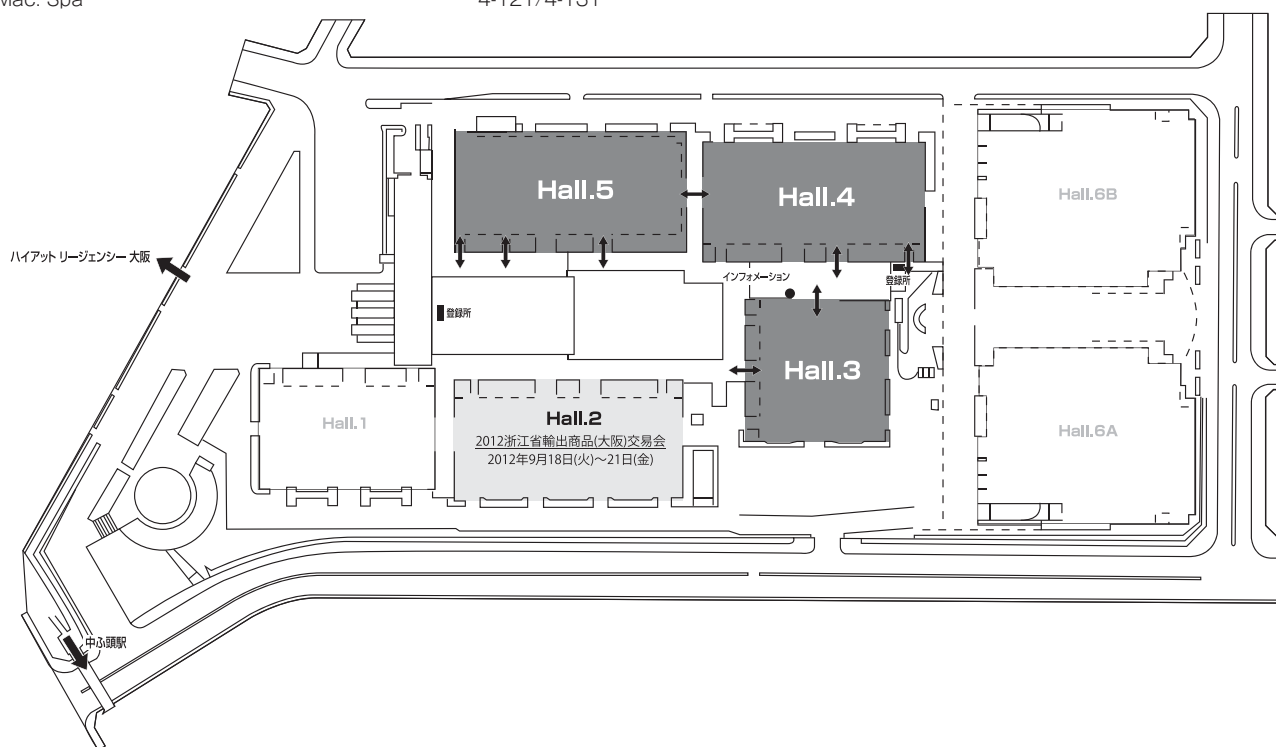
AATPR INDUSTRY CO.,LTD.	3-204
-------------------------	-------

米国 (U.S.A.)

SPESA : Sewn Product Equipment & Suppliers of the Americas	3-153
--	-------

プレス出展者一覧

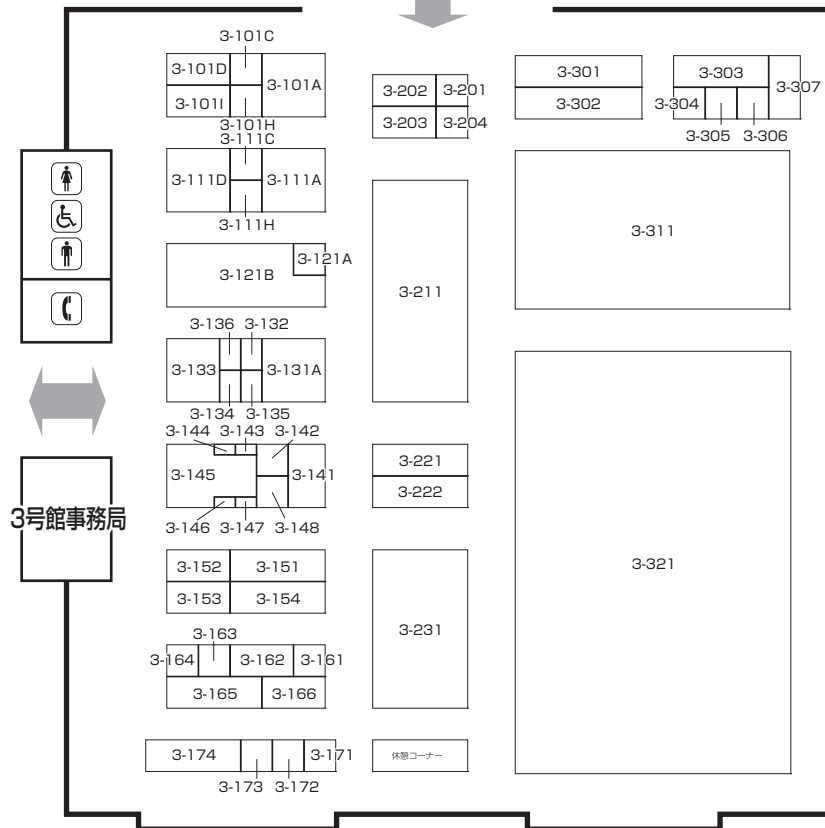
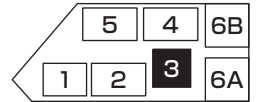
BOBBIN JOURNAL	(韓国) 3-305
China Sewing Guide (中国縫製指南)	(台湾) 4-325
Ihlas Magazin Grubu (Konfeksiyon Teknik)	(トルコ) 4-261
Pakistan Textile Journal	(パキスタン) 4-163
THE STITCH TIMES	(インド) 4-162
Textile Garment Market Information	(中国) 4-333



会場案内図

3号館

4号館へ

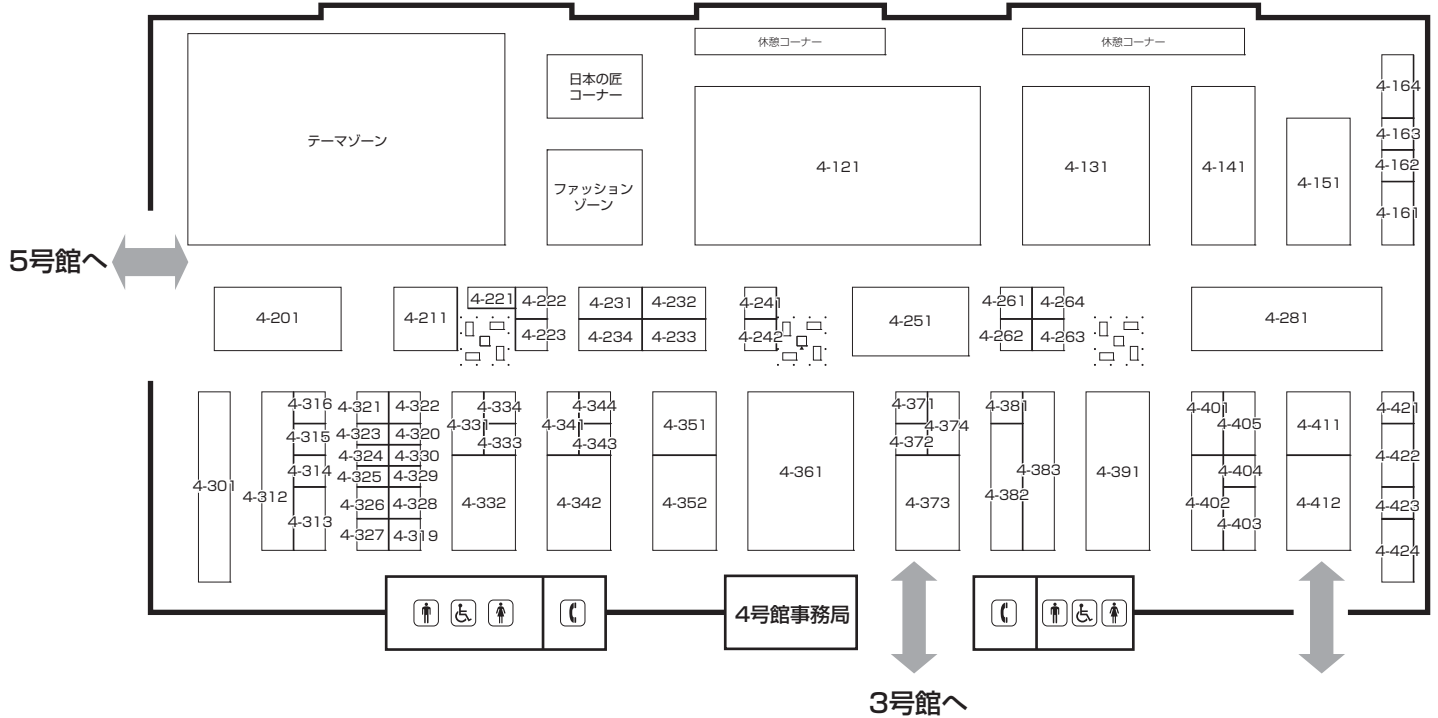
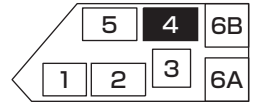


■出展者一覧

小間番号	出展者	小間番号	出展者	小間番号	出展者
3-101A	賀欣機械廠股份有限公司	3-151	MACPI GROUP	3-211	株式会社ハシマ
3-101C	高機縫初機開發股份有限公司	3-151	Eastman-C.R.A. (Hong Kong) LTD.	3-221	株式会社友縫機械
3-101D	台進針車企業有限公司	3-152	ASCOLITE SCHAERER AG (Ltd).	3-222	株式会社東和製作所
3-101H	大千針車工業有限公司	3-152	フェルド・シュメッツ	3-231	株式会社森本製作所
3-101I	世陸企業有限公司	3-152	株式会社ワイエスエムインターナショナル	3-301	有限会社シモムラ
3-111A	星菱縫機股份有限公司	3-153	SPESA	3-302	AGMS株式会社
3-111C	王興電機廠股份有限公司	3-154	株式会社グロツツ・ベッケルト ジャパン	3-303	HANNAM FAS
3-111D	和發針車有限公司	3-161	株式会社西部フタバパベルマシン	3-304	SEUNG MIN INDUSTRIAL CO., LTD.
3-111H	立欣針車實業有限公司	3-162	株式会社コンピュコン ジャパン	3-306	Nawon Machinery
3-121A	瑋達企業股份有限公司	3-162	COMPUCON S.A.	3-307	Eun Sung Electric Co., Ltd.
3-121B	啓翔股份有限公司	3-163	三和化成株式会社	3-311	上海和鷹電機科技股份有限公司
3-131A	龍帝實業有限公司	3-164	株式会社日光商会	3-311	YIN JAPAN株式会社
3-133	ハフ社	3-165	日邦ミシン株式会社	3-321	JUKI株式会社
3-141	デュルコップ アドラー社	3-166	株式会社卓輝工業		
3-142	VEIT GmbH	3-171	オザワ工業株式会社	プレス	
3-143	BRISAY-Maschinen GmbH	3-172	元木工業株式会社	3-132	サクラインターナショナル株式会社
3-144	Frankl & Kirchner GmbH & Co. KG	3-173	株式会社ニュー・サンワ	3-134	株式会社国際縫製出版社
3-145	ドイツナビリオン	3-174	SINGAPORE MACHINERY CO. PTE. LTD.	3-135	株式会社アパレル工業新聞社
3-146	Groz-Beckert KG	3-201	エリゼ株式会社	3-136	株式会社玄陽社
3-147	KSE GmbH, Keilmann Group	3-202	アサヒ繊維機販株式会社	3-305	Bobbin Journal
3-148	Messe Frankfurt Exhibition GmbH	3-203	株式会社松屋 R & D		
3-151	株式会社アパレルマシンサービス	3-204	AATPR INDUSTRY CO., LTD.		

会場案内図

4号館

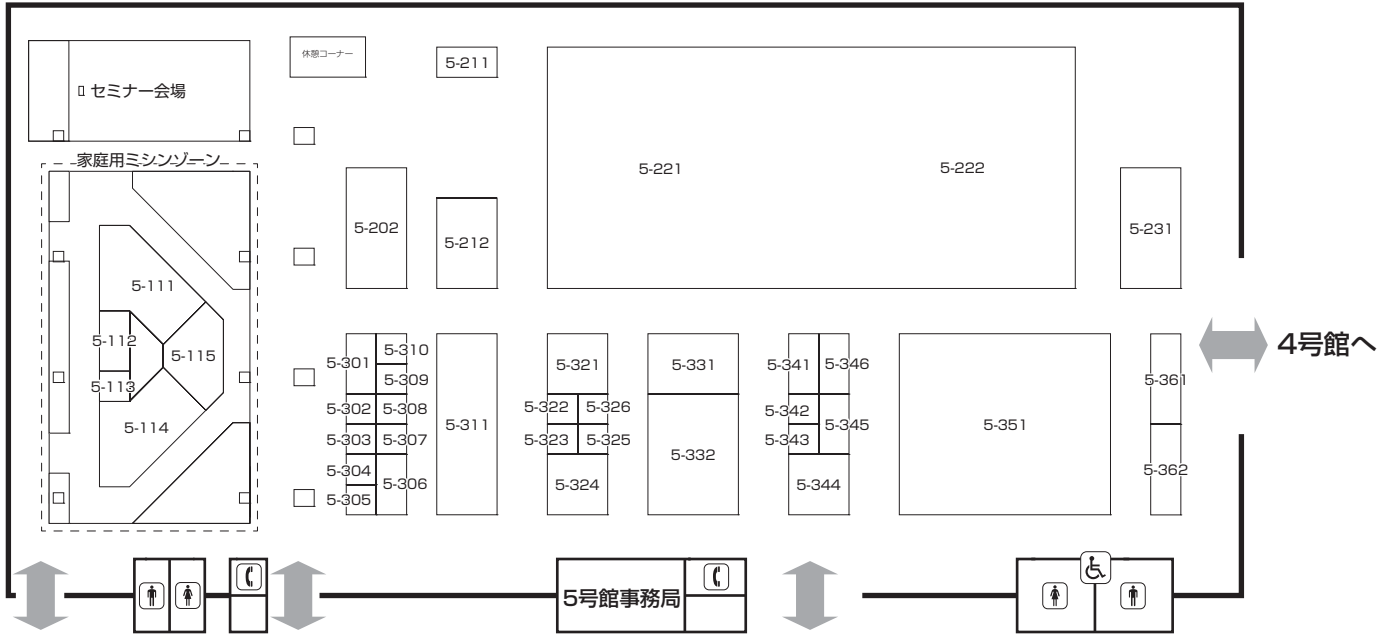
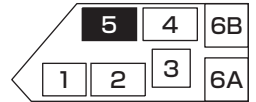


■出展者一覧

小間番号	出展者	小間番号	出展者	小間番号	出展者
4-121	AMF REECE CR, s.r.o.	4-263	イメージテック株式会社	4-381	株式会社キイヤ
4-121	E.R.B.E	4-264	株式会社 山本始商店	4-382	東レACS株式会社
4-121	LOIVA INTECH PRIVATE LIMITED	4-281	株式会社川上製作所	4-383	大谷株式会社
4-121	Vi.BeMac. Spa	4-301	株式会社タカオカ	4-391	株式会社エヌシーイー
4-121	株式会社ヤマトコーポレーション	4-312	アサヒ繊維機械株式会社	4-401	クインライト電子精工株式会社
4-121	ヤマトマシン製造株式会社	4-313	株式会社ジューキ	4-402	株式会社サンコウ電子研究所
4-131	三菱電機株式会社(名菱テクニカ株式会社)	4-313	NOVO株式会社	4-403	株式会社オーテックエンタープライズ
4-131	Vi.BeMac. Spa	4-314	株式会社サーボテック	4-404	大阪府ミシン商業協同組合
4-141	直本工業株式会社	4-315	株式会社ミスホケミカル	4-405	サブリーナ株式会社
4-151	上海富山精密機械科技有限公司	4-316	恵美須薬品化工株式会社	4-411	Shanghai Huigong No. 3 Sewing Machine Factory
4-161	株式会社アベイル	4-319	Chan Chao International	4-412	武漢金運激光股份有限公司
4-161	中日本ジューキ株式会社	4-321	株式会社エース	4-421	株式会社ハガタ屋
4-164	独立行政法人 日本貿易振興機構(ジェトロ)	4-322	袖山株式会社	4-422	株式会社ベージス
4-201	オルガン針株式会社	4-326	广东省縫製設備商会	4-423	KRISHNA LAMICOAT PVT LTD
4-211	ハッピー工業株式会社	4-327	Paper Communication Exhibition Services	4-424	株式会社システムグラフィ
4-221	信州大学 繊維学部	4-331	株式会社アステム		
4-222	株式会社ニッピ機械	4-332	株式会社ユカ アンド アルファ	プレス	
4-223	湯浅糸道工業株式会社	4-334	圓井繊維機械株式会社	4-162	THE STITCH TIMES
4-231	デジタルファッション株式会社	4-341	大阪電機工業株式会社	4-163	Pakistan Textile Journal
4-231	グンゼ株式会社	4-342	レクトラ・ジャパン株式会社	4-261	Ihlas Magazin Grubu (Konfeksiyon & Teknik)
4-232	三耕株式会社	4-343	株式会社ジョーテックノクス	4-320	繊維流通研究会
4-233	日本金属探知機製造株式会社	4-344	有限会社室田商会	4-330	織研新聞社
4-234	デジタルファッション株式会社	4-351	株式会社佐文工業所	4-323	株式会社近代縫製新聞社
4-234	株式会社モビーディック	4-352	セイコーミシン株式会社	4-324	株式会社日本ミシン通信社
4-241	株式会社大三商会	4-361	株式会社島精機製作所	4-325	台湾縫製文化事業有限公司(中国縫製指南)
4-241	小川ミシン株式会社	4-371	有限会社コスモシステム	4-329	日本ミシン新聞社
4-242	株式会社ケーエム・インターナショナル	4-372	Richpeace Group Co., Limited	4-333	紡織製衣市場快訊
4-251	TWIN STAR SINGAPORE MACHINERY PTE LTD	4-373	有限会社ナムックス		
4-262	株式会社フタバ	4-374	マジカ株式会社		

会場案内図

5号館



■出展者一覧

小間番号	出展者
5-111	ブラザー販売株式会社
5-112	アイシン精機株式会社
5-113	株式会社ジャガーインターナショナルコーポレーション
5-114	蛇の目マシン工業株式会社
5-115	JUKI株式会社
5-202	浙江中縫重工縫紉機有限公司
5-211	中国縫制機械協会(CSMA)
5-212	浙江方正電機股份有限公司
5-221	ブラザー工業株式会社
5-222	ベガサスマシン製造株式会社
5-231	コーニットデジタル
5-231	上野山機工株式会社
5-301	大貫繊維株式会社
5-302	ナク西斯株式会社
5-303	一般財団法人カケンテストセンター
5-303	株式会社カケン
5-304	株式会社フクイ
5-305	中村商事株式会社
5-306	株式会社 山神

小間番号	出展者
5-307	株式会社FTC
5-307	株式会社フジックス
5-308	一般財団法人日本繊維製品品質技術センター(QTEC)
5-309	泉工業株式会社
5-310	太陽精機株式会社 ホリゾン事業部
5-311	上海威士机械有限公司
5-321	株式会社広瀬製作所
5-322	一般財団法人ポーケン品質評価機構
5-323	ダイワボウ情報システム株式会社
5-323	ディーアイエスアートワークス株式会社
5-323	カンボウプラス株式会社
5-324	セルカム株式会社
5-325	Richpeace Group Co., Limited
5-331	セイコーエプソン株式会社
5-332	株式会社バルダン
5-341	木下精密工業株式会社
5-342	株式会社シロ・インターナショナルコーポレーション
5-344	株式会社ケーアイ
5-344	ナスコ株式会社

小間番号	出展者
5-344	日本ユニオンサービス株式会社/ ユニオンスペシャルコーポレーション
5-345	エヌエスディ株式会社
5-346	アドガー工業株式会社
5-351	タジマ工業株式会社
5-351	東海工業マシン株式会社
5-361	株式会社エイボス
5-362	ユーロポート株式会社
プレス	
5-323	ダイセン株式会社
5-326	株式会社日本マシンタイムス社
5-343	OGBSマガジン/株式会社ゲンダイ出版

開催までのスケジュール

年 月	2009年												2010年					2011年				
	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月				
実行委員会	◇第1回		◇第2回				◇第3回				◇第4回					◇第5回						
WG委員会			○第1回	○第2回	○第3回	○第4回	○第5回	○第6回	○第7回	○第8回		○第9回	○第10回	○第11回		○第12回						
出展勧誘													出展案内作成			出展勧誘開始						
来場勧誘																						
広報宣伝	★FISMAでのPR		★大阪シンショーでのPR			★SPESAでのPR							★FISMAでのPR	★プレスブリーフィング ★大阪シンショーでのPR	★中国東莞展でのPR	★台湾でのPR	★texprocess展でのPR					
プレス関係								★記者懇談会			★記者発表会							JIAM 2012 公式ホームページ				
製作物												出展案内・ポスター作成										
シンポジウム セミナー																		シンポジウム・セミナー企画検討				
特別企画																		家庭用ミシンゾーン・テーマゾーン・ステージ企画検討				
運営計画																						

年 月	2011年							2012年										
	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
実行委員会	◇第6回				◇第7回				◇第8回			◇第9回					◇第10回	
WG委員会		○第13回	○第14回		○第15回	○第16回	○第17回	○第18回	○第19回	○第20回	○第21回	○第22回		○第23回	○第24回		○第25回	○第26回
出展勧誘								早期申込締切	出展募集締切	出展勧誘活動フォローアップ			★出展者説明会					
来場勧誘														来場事前登録受付				
広報宣伝			★CISMA展でのPR	★JCでのPR ★FISMA展でのPR	★クリーンライフ ビジョン21でのPR			★中国東莞展 でのPR						来場誘致広告				
プレス関係		★プレスブリーフィング			★記者発表会									★記者懇談会				
製作物										出展細則作成	来場招待状作成		公式ガイドブック・会場案内作成					
シンポジウム セミナー																		
特別企画																		
運営計画								ゾーニング計画		小間割作成				会場装飾計画				

JIAM
2012
開催

- ★レセプション
- ★開会式
- ★シンポジウム
- ★セミナー
- ★テーマゾーン
- ★ステージ

サービス機能

JIAM 2012では、出展者・来場者および報道関係者との効率的な商談や情報交流をサポートするために、多様なサービスを提供しました。

1. バーコードシステムによる来場者登録の実施

バーコード入場システムを採用し、入場者の管理・集計を行いました。これにより、正確かつ詳細なデータ管理が可能となりました。

2. 総合インフォメーションの設置

多様な国々からの来場者に対応するため総合インフォメーションを設置しました。

3. 無線LANエリアの提供

サービスセンター付近に無線LANエリアを設け、出展者・来場者共にご利用いただきました。

4. プレスセンターの設置

センタービル2階にプレスセンターを設け、出展者およびJIAM 2012の資料を提供しました。

5. 各種サービス

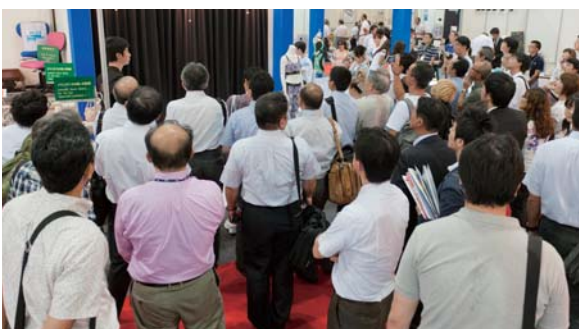
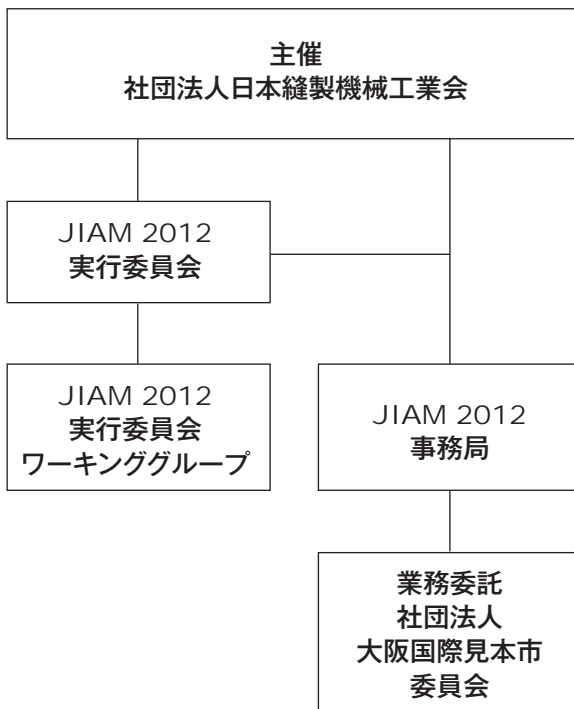
来場者との商談や意見交換の場として、各館内に休憩所を設けるとともに館外に特設のレストランを設置しました。また、救護室、献血コーナー、たばこ試喫コーナーを設置しました。

6. 保税展示場の許可取得

大阪税関より保税展示場として使用許可を取得し、主に海外出展者の出展物通関手続き等のサポートをしました。



運営組織構成



■ JIAM 2012 実行委員会 (2012年9月現在)

委員長	美馬 大道	ペガサスミシン製造(株)
副委員長	山口 伸治	JUKI(株)
〃	宮澤 強	ブラザー工業(株)
〃	近藤 章吾	ヤマトミシン製造(株)
委員	名倉 敏一	アイシン精機(株)
〃	中野 憲二	(社)大阪国際見本市委員会
〃	増島 良介	オルガン針(株)
〃	佐藤 銀治郎	(株)佐文工業所
〃	眞壁 八郎	蛇の目ミシン工業(株)
〃	田島 健二	東海工業ミシン(株)
〃	渡辺 豊	(株)東和製作所
〃	大塚 雅之	(株)ハシマ
〃	廣瀬 恭子	(株)広瀬製作所
〃	酒井 洋三	名菱テクニカ(株)

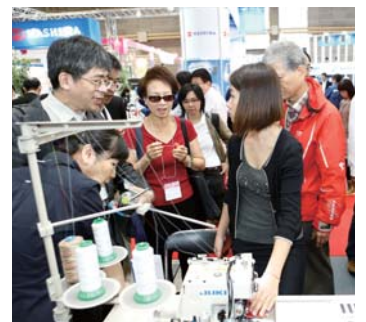
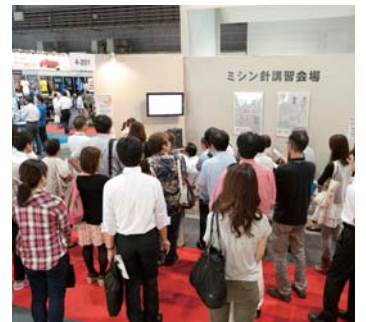
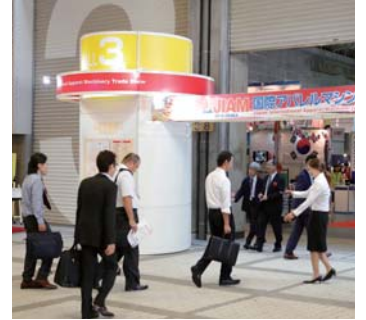
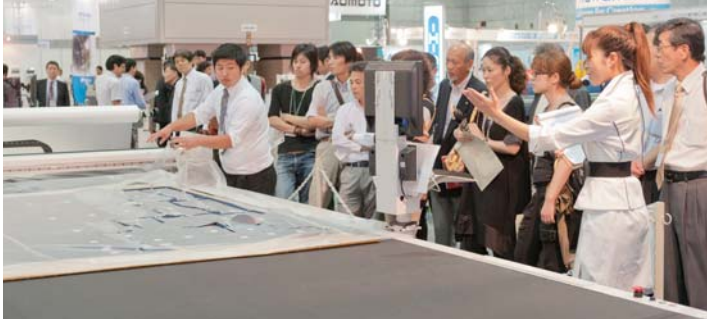
■ JIAM 2012 実行委員会ワーキンググループ (2012年9月現在)

主査	榎本 陞	(社)日本縫製機械工業会
委員	引田 要	ペガサスミシン製造(株)
〃	上林 稔	オルガン針(株)
〃	田岡 正文	蛇の目ミシン工業(株)
〃	飛田 茂	JUKI(株)
〃	岸本 孝士	東海工業ミシン(株)(タジマ工業(株))
〃	井上 秀樹	(株)ハシマ
〃	伊藤 豪	ブラザー工業(株)
〃	宮崎 博	三菱電機(株)(名菱テクニカ(株))
〃	中野 昭	ヤマトミシン製造(株)

● JIAM 2012アドバイザー 常味 孝幸

JIAM

2012 OSAKA



次回開催のご案内



国際アパレルマシンショー 2016

2016年 日本開催予定

主催:社団法人日本縫製機械工業会



問い合わせ先

社団法人日本縫製機械工業会 (*JASMA*)

〒105-0003 東京都港区西新橋1-14-12 不二ビル4F

Tel:03-3597-0470 Fax:03-3597-0477

URL: www.jasma.or.jp E-mail: info@jasma.or.jp